とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営層が積極的に関与している　など					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記 ・定例会議における教育、周知徹底 ・部門毎にハラスメント相談窓口の設置　など					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8									16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・労働基準法等の内容を理解し、長時間労働是正のための労働生産性の改善、労働時間管理体制、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行っている ・労働安全アドバイザーによる月次の労働時間の順守状況の検証								8.5 8.8										
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	現在該当なし 雇用にあたって差別をしないための教育については都度実施している。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・労働安全衛生アドバイザーによる月次の労働安全衛生教育 ・ISO14001（適用法規制）に加えて、関連労働安全衛生法令を教育、適用、運用			3					8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している ○ 基本 ・メンタルヘルスに関する方針と計画の策定 ・メンタルヘルスに関する職場の理解を促進するための研修の実			3														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・女性、高齢者を積極的に雇用し、教育、適正な配置をしている。 ・女性社員に嬉しい充実したアメニティ					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	定期的な、外部カウンセラーによる健康面及びメンタル面を含めたなケアを実施している			3					8									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	年度毎に教育計画を立て、自己啓発を含め検証をおこなっている。				4				8	9								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	・パートタイム・有期雇用労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている　など								8.5		10.2 10.3							
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・ISO14001を取得し、事業においては減容とリサイクルに努めている それ以外のものは適正処理を実施している。											11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・ISO14001による環境パフォーマンスデータを監視、必要な場合分析、改善を実施している。							7.3						13				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・ISO14001による環境パフォーマンスデータを監視、必要な場合分析、改善を実施している。							7.2 7.3					12.4	13.3				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	・労働算全を含めた法規制の特定及び整備を行い、現場において管理、推進している。			3.9			6.3					11.6	12.4					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	・水質、土蔵に悪影響を及ぼさないように設備における抑制管理の実施。緊急事態における対応準備を行っている。また地域住民との協定を締結し、排出口における水質検査を行っている。						6.6									15		

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
16	環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	・水質、土蔵に悪影響を及ぼさないように設備における抑制管理の実施。緊急事態における対応準備を行っている。また地域住民との協定を締結し、排出口における水質検査を行っている。						6.4 6.6											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	ISO14001:2015認証取得 登録番号0910-2016-AE-KOB-JAS-ANZ 2005年より継続中			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	・HPにより開示、利害関係者へ周知を行っている。												12.6					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	・事業プロセスの中で再利用可能な製品リサイクルを実施。（RPF等）							7.2						13				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	・化石原料製品についてはリサイクル利用を推進し、エネルギ使用の抑制を行っている。 ・営業車のEV化の推進。 ・供給先への環境配慮事項の伝達												12.2	13	14	15		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	・業界の特性上、左記に対する基準書を設けた上で、更に生産性の向上を行っている						6.3					11.6	12 12.5	13	14	15		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範の整備と社内浸透　など																16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・不正競争行為を含む行動規範の整備と社内研修の実施　など																16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	・法的業務のための製品開発における該当なし ・独自の廃棄物処理システムについては社内において管理を行っている。								8.2 8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	マイナンバーにより、個人情報を管理している。 倉庫にて保管。適切な鍵管理を実施している。																16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	・確認済　該当なし																16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	・下請法の順守及び、関連する環境情報の伝達を取引基本契約及び、発注書等により実施。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	・ISO9001を取得、経営層及び外部コンサルタントによる月次の検証。教育指導			3.9									12.4					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	・ISO9001を取得、経営層及び外部コンサルタントによる月次の検証。教育指導									9								
30	製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	・自社開発工程は存在しないが、自社事業（中間処理工程）において、廃棄物の減容及びリサイクルを積極的に推進している						6						12	13	14	15		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	・法に規制される事業のため工程の変更はできないが、自社事業（中間処理工程）において、廃棄物の減容及びリサイクルを積極的に推進している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当 環境	社会	経済	期待レベル	具体的な取組（県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	・地域説明会を実施し、周辺地域住民とのコミュニケーションを実施。トラブルが起きた際には迅速な対応を心掛けている。				4					9		11	12		14	15		17
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	・関連企業地域プロレスの創設（いじめ撲滅運動） ※2021/11/04　下野新聞参照				4							11			14	15		17
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	・当社では該当なし								8	9		11	12	13				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	・ISO14001により社内適用環境法規制の見える化を周知、展開を実施している。																16	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	・品質方針、並びに環境方針において持続可能な到達目標を含んだ方針として周知、伝達をしている								8	9								17
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	・ISO14001により社内適用環境法規制の見える化を周知、展開を実施している。																16	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用	・総務部門、管理責任者を設置。 ・役員会議の場において、最終的な意思決定を行っている																16	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	・ISO14001及びISO9001において、潜在的なリスクを特定するプロセスがある。また、中期的な目標に上記を反映させて取り組んでいる																16	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用	・CSR方針の策定、CSRマネジメントプロセスの整備　など																16	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	・ISO14001及びISO9001において利害関係者のニーズ及び、要求事項を特定。SWOT分析等から事業目標へ反映させることで、取組、対応を実施。																16	17
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	・緊急時の連絡体制を整備し、年1回、及び都度社内外関係者への教育を行っている。									9		11		13 13.1			16	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	・BCPの計画を検討中								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
3																							
4																							

【記載留意事項】

・ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
　（ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングの整数はＳＤＧｓのゴール（例：７）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
　なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度　など）